

会 議 録

会 議 名	令和5年度 第1回知立市総合公共交通会議
日 時	令和5年5月30日（火） 午前10時00分～12時00分
場 所	知立市市役所 3階 第2・3会議室
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. あいさつ 3. 役員の選任について 4. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) ミニバスの利用状況について 【資料1-1～1-4】 (2) 地域公共交通網形成計画の数値目標に対する実績について 【資料2-1～2-2】 (3) R5年度スケジュールについて 【資料3】 (4) 夏休み期間中の中学生乗車キャンペーンについて 【資料4】 5. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 三河八橋駅バス停及び八橋かきつばた園バス停の移設について 【資料5】 6. その他 7. 閉会
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第、委員名簿、座席表 ・ 事前配布会議資料 ・ 当日配布資料 ・ 会議資料差替分（資料2-1～資料5） ・ ミニバスガイド <ul style="list-style-type: none"> ・ 「活発で良い議論ができる会議のために。」パンフレット ・ 「知立市高架化スタート～」チラシ ・ 「それ違反ですよ」チラシ
出 席 者 《 》 指名は代理 出 席 者	<p>【委員】 山崎委員（(公財)豊田都市交通研究所主幹研究員） 小林委員（(公社)愛知県バス協会専務理事） 大野委員（名鉄バス(株)運行部運行課長） 花村《夫馬》委員（名古屋鉄道(株)地域活性化推進本部交通サービス担当課長） 永井委員（愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事） 磯貝委員（知立市身体障害者福祉協議会副会長） 恒川委員（知立市区長会（昭和3-1区長）） 岩城委員（知立市商工会女性部長） 竹山委員（公募市民） 山下委員（公募市民） 宮川《岡本》委員（中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官） 石屋《名倉》委員（愛知県都市・交通局交通対策課担当課長） 古川《浅井》委員（愛知県安城警察署交通課長）</p>

	高木委員（知立市都市整備部長） 近藤委員（知立市土木課長）
欠席者	潮田委員（愛知県タクシー協会刈谷碧南市部長） 三浦委員（知立老人クラブ連合会会長） 渡辺委員（愛知県知立建設事務所維持管理課長）
内 容（概 要）	
1. 開 会	
（司 会）	<p>ただいまより令和5年度第1回知立市総合公共交通会議を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は15名で、全委員18名の過半数を超えておりますので、会議は成立していることを報告いたします。それでは、会議に入ります前に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日配布させていただきました「会議次第」、「委員名簿」と「座席表」、本日、資料2-1から差し替え資料として配布させていただきました。修正内容としましては、報告事項、協議事項の番号を修正させていただいたものとなります。よろしくお願ひします。次に「ミニバスガイド」、「活発で良い議論ができる会議のために。」の冊子、「知立駅高架化スタート記念特別企画を開催しました！」のチラシ、「それ違反ですよ」のチラシ、事前にお送りしました「令和5年度第1回知立市総合公共交通会議資料」でございます。お手元でございますか。</p> <p>本日は新型コロナウイルス感染症対策が緩和されたところではありますが、極力時間短縮に努めて進行させていただきまますのでご了承いただきますようお願いいたします。それでは、はじめに林市長よりご挨拶申し上げます。</p>
2. あいさつ	
（市 長）	<p>日頃から公共交通行政にそれぞれのお立場でご指導をいただいております。ありがとうございます。これからますます公共交通への期待が高まってくるものと思います。そうした中でより良い知立市の公共交通を考えたり、整備をしたりするにあたり皆様方の貴重なご意見をお伺いしたいと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>本日の資料の中に、知立駅高架化スタート記念特別企画のチラシをつけさせていただきました。名古屋鉄道様などのご支援ご協力を賜りこうしたイベントも開催させていただきました。3月21日に、名古屋本線の豊橋方面が上がり、2階部分に走り始めました。そうしたことで、名古屋本線に限って申しあげますと踏切の遮断時間がおおむね半分近くに短縮されてきております。今後は、名古屋本線の名古屋方面、そして刈谷方面と次々2階に上がってまいります。本線は2階に走り、三河線は3階に走るということで、非常に高い駅舎になってまいります。外から見ますと非常に高い壁がそびえたってきているわけで、市民の皆様方からはあの高い壁を活用して、プロジェクションマッピングをやったらどうだ、そこに知立祭りや、かきつばた祭りを放映したら観光名所になるのではないか。というお話も聞かせていただいております。本日は、名古屋鉄道株式会社の地域活性化本部夫馬様にご出席を賜っております。名古屋</p>

	<p>鉄道様のご協力をいただきながら、そうした賑わいづくりにも努めて参りますので、また夫馬様よろしくお願いたします。</p> <p>来年の3月までには、三河知立駅が竜北中学校のあたりに移設されます。移設された際には、名前を入れたブロックを購入していただいて、記念に敷き詰めることができるような、そんなイベントも今企画しております。その際はまたラインや広報等で連絡させていただきます。ぜひ思い出に記念にお名前を入れる子供の名前を、お孫さんの名前でも結構です。未来に残すためにも皆さんで知立駅周辺を盛り上げていただき、そんな意味もあります。またよろしくお願いたします。</p> <p>また先日ミスタードーナッツが入っていたビルがなくなりました。現在は更地となっているところに、仮設ではありますが人工芝敷き詰めてイベント街道を作っています。そこでマルシェや様々なイベントの企画を行っていく、ぜひ皆様方も何かご意見ありましたら、こちらの方にご意見いただければと思います。それでは本日の会議も、有意義なものにしていただきますことよろしくお願申し上げます。</p>
(司 会)	<p>今回は、今年度最初の交通会議となります。また、任期2年の委員の委嘱をさせていただきました最初の会議でもありますので、ここで委員の皆様簡単に自己紹介をお願いたします。委員名簿の順に山崎委員からお願いたします。</p>
(委 員)	<p>【委員の自己紹介】</p>
(司 会)	<p>ありがとうございました。事務局は、私池田、係長加藤、担当加藤で対応させていただきますので1年間よろしくお願いたします。</p> <p>本日は議事に先立ちまして、「役員の選任について」、報告事項としまして、「ミニバスの利用状況について」、「地域公共交通網計画の数値に対する実績について」、「令和5年度のスケジュールについて」「夏休み期間中の中学生乗車キャンペーンについて」の報告と、協議事項として「三河八橋駅バス停及び八橋かきつばた園バス停の移設について」の審議をお願いたします。市民の皆様にとってより便利なミニバス運行ができるよう、さらに協議を重ねていきたいと考えておりますので、委員の皆様方には、ご協力いただきますようお願いたします。</p>
<p>3. 役員の選任について</p>	
(司 会)	<p>まずは、3.「役員の選任について」審議をお願いたします。</p> <p>この総合公共交通会議は、知立市附属機関設置に関する条例の中の1つの附属機関に位置づけられておりまして、「知立市附属機関の設置に関する条例施行規則」第3条に『附属機関に会長及び副会長各1名を置く。会長は委員の互選により定め、副会長は委員のうちから会長が指名する。』とあります。</p> <p>会長の指名について、立候補、推薦等のご意見がありましたらお願いたします。</p>
(委 員)	<p>会長には、今までも知立市の交通会議で会長を努めていただいています、豊田都市交通研究所の山崎委員が適任と考えます。</p>
(司 会)	<p>山崎委員を推薦する声がありました。委員の皆さんいかがでしょうか。</p>
(委 員)	<p>(異議なしの声)</p>
(司 会)	<p>全会一致で会長は、山崎委員にお願いたします。山崎委員、議長席にお願いたします。そ</p>

	れではここからの議事進行は、議長の山崎会長にお願いします。
(会 長)	只今ご指名にあずかりました公益社団法人 豊田都市交通研究所の山崎と申します。これまでに引き続き会長という立場をつとめさせていただきます。よろしくお願ひいたします。座って進めさせていただきます。それでは、副会長ですけど、「副会長は会長が指名する。」とありますので指名をさせていただきます。こちらも引き続きになりますが、行政のことに明るい方がよろしいかと思ひますので、副会長には市役所 都市整備部長の高木委員にお願いします。
4. 報告事項	
(会 長)	それでは、会をすすめていきたいと思ひます。先ほど愛知運輸支局の岡本さんの方からお話があったとおり市民の方のご意見がとても大切になってきますので、行政の会議は堅苦しいものもありますけれど、この公共交通会議は気楽に自由に意見を言っただけの場となっております。ぜひ意見を言っただきたいと思ひます。それでは次第に沿って進めさせていただきます。4. 報告事項(1)「ミニバス利用状況について」ということ資料1-1から1-4までの説明を事務局よりお願いします。
(事務局)	【資料1-1～1-4に基づき説明】
(会 長)	ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。
(委 員)	同じアピタという場所での乗車人数がアピタ(アピタ側)はアピタに行く方の使用になるのか、アピタ(キーパーラボ側)はまた違う場所へ行く方なのかかわからないですが、なぜこんなにも人数の差があるのかうまくバスが使用できていないのか、このようなどの分析はされているのでしょうか。
(会 長)	事務局いかがでしょうか。
(事務局)	乗降人数については、アピタに向かってくるバス停なのか、アピタから違う場所に向かっていくバス停なのかの違いはあると思ひます。それ以外の要因に関して、事務局として深堀していない状況です。
(会 長)	今質問のあった同じアピタ付近のバス停なのに、アピタ側は0.1%減、キーパーラボ側は6.3%増です。全体としては増えているけれど、この辺も一度どのような流れができていないのか検証してみても良いと思ひます。アピタでお買い物した後どこか違う場所へ行かれていたような流れもあるのかもしれないですね。他にいかがでしょうか。
(委 員)	本日もミニバスに乗ってきました。後期高齢者になりミニバスを使用しなければ歩くくらいしか方法がない状況です。5～10分の遅延が目立ちます。バスなので仕方ないところもあるが時刻表というものがあるので、利用者からすると不便です。また本日種別調査というものをやっていた人がいたので、その方に遅延についてきいてみたところこれといった返答はありませんでした。また最終便が知立駅を午後7時30分くらいで終わってしまうのは、早すぎないでしょうか。高齢者の利用が多いとは思ひますが、もう1時間くらい伸ばせないでしょうか。
(会 長)	それでは事務局お願いします。
(事務局)	バスの遅延についてですが、もちろん時刻表に沿った運行を行っていくことにつま

	<p>しては、努力していかなければいけないところではあります。ただ今日のように天候が悪いことで、交通量が変化してしまうことや、様々な方が乗られるバス状況によっても、遅延してしまうことはあります。そこについては、柔軟にとらえていただいて、遅延時間については、バスロケーションシステムを使用していただいたりしながら、心に余裕をもってバスの乗車をしていただけるとありがたいと思います。バスの便の数につきましては、近隣の市町村と比較すると知立市のミニバス便数は多い方だと理解させていただいていますが、利用者の方の利便性等をふまえて、また協議していきたいと思います。また本日料金の種別調査を車内で行っております。運行事業者様と適正な協定金額を決める際の重要な調査となり、運輸局の方からもやるようにと指導を受け行っておりますので、ご理解いただければと思います。</p>
(会 長)	<p>ありがとうございました。遅れることは決して運転手の意識の問題ではなく、逆に運転手が遅れてはダメだ、遅れてはダメだという意識で運転してしまうと危険な状態になります。どうしても一般公共の道路を走るバスですから、道路の状況に左右されてしまいます。そういった遅れそうな状況でも遅れないように、また遅れを取り戻そうとはせずに、安全な運転を心がけていただくということが重要なことです。そういった意識で運行事業者の方も運転していただいていると思いますので、利用者様にもその辺をご理解いただけるとありがたいです。また遅い便を走らせるということも、利用者の方がいればいいですけど、その分運行事業者の方を長く拘束することになり、一気に運行金額も高くなります。その辺のバランスが重要になってくると思います。その辺は今後、事務局の方でも検証していってみたいと思います。</p>
(委 員)	<p>先ほどのミニバスについてのご意見でございますが、貴重なご意見ありがとうございます。会長もおっしゃられていましたがミニバスの運行会社としましては、安全安心が一番と思っております。公共の公道を使用させていただいております以上、鉄道と違いまして、我々が想定していないようなことがおきます。また様々な方がバスに乗ってきます。昔と違って法整備もありまして、車いすの方やベビーカーについてはきちんと固定しなければなりません。運行時間等に乖離が起きてしまうということをご理解いただければと思います。</p>
(委 員)	<p>ミニバスを使用する際、私は知立駅から利用することが多いのですが、以前1コースを使用した際に知立駅に行く便が最初と真ん中くらいにもあり、真ん中の知立駅発のバスで、十分間に合う時間だったのに、最初の知立駅のバスに乗ってしまったので、自分が行きたいと思っていた場所への到着に思いのほか余計な時間を使ってしまいました。一番乗車人数の多い知立駅の表示をもっと目立つように表示してほしいと思います。</p>
(事務局)	<p>ご意見ありがとうございます。おっしゃられるとおり、知立駅最も利用数の多いバス停となっておりますので、ご意見を受けて何かしら対応を考えていきたいと思っております。ありがとうございます。</p>
(会 長)	<p>利用された方の貴重なご意見だと思っておりますので、ぜひ対応していただければと思います。</p>

(委 員)	バスで満席だった場合は立って、乗車してはいけないのでしょうか。
(事務局)	バスの座席数に比べると、乗車人数は多めに設定されておりますので、つり革等しっかりつかまっただければ乗車は可能となります。
(会 長)	障がいのある方や高齢者の方は中々立って乗車されるということは大変なので、席を譲ってくれるとか、座っている方も高齢である場合もありますが、なるべく安全に乗車できるように配慮をお願いしたいところではあります。そういった内容をポスター掲示したりするのも大切かもしれません。
(会 長)	続きまして(2)「地域公共交通網形成計画の数値目標に対する実績について」バスを運行する、あるいは知立市の公共交通に関して、基本的な計画を知立市は策定して、その計画に基づいて施策を進めております。事務局より説明をお願いします。
(事務局)	【資料2に基づき説明】
(会 長)	数値目標とその数値目標に向けて取り組んだことを報告していただきました。ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。
(委 員)	数値目標がどのようにして決まっているのかがわからないので、現在の数値に対しての判断がつかないです。簡単に説明をお願いしたいと思います。
(事務局)	本日の資料にはありませんが、平成31年3月に公共交通網形成計画という計画を策定させていただきました。当時まだコロナ前でございましたので、過去の乗車人数等を加味して、目標値を設定させていただきました。資料2-1の1番右側の1番上にあります2026年(令和8年)に市内公共交通計としまして、1日あたり24,185人以上を目標としました。1番左の数値は計画前の現況値でして、23,544人でありました。この数値目標後にコロナ禍にみまわれまして、急激に乗車人数等が減っております。昨年度中間評価もやりました。結果目標値からもかなりかけ離れてしまっておりますが、ここ数年で乗車人数も少しずつ回復傾向にあるということで、もう暫く様子を見るという評価をさせていただいております。数字だけ見ると目標に比べ相当少なく、現況値より下がっているじゃないかという見方もあるかもしれませんが、この計画については、まだ4年あります。その中で先を見ていこうというような方向付けとさせていただいております。また目標値の根拠となるものにつきましては、計画の中にも示されておりますが、知立市の将来人口の予測というものがあり、2017年より1.02倍増えるという予測がたっております。それを元に今後の知立駅周辺での連続立体交差事業等また土地区画整理事業により、公共交通の利用者向上を踏まえた数字となっております。
(会 長)	他の上位計画の人口増加も踏まえ、利用状況から算出しているわけですね。
(委 員)	目標に関してですが、2017年の現況値からそんなに増えていない状況で、新しい需要を取り込む必要があると思います。 実際私はミニバスを利用したことがありません。いきたい場所にバス停はありますが、遠回りになってしまう、自転車でいった方が早い、とか車で行ってしまるのが実情です。この表の中では、名鉄バスしか使用したことがありません。潜在的需要はあると思いますがもっと交通網を発展させていくのであれば、ニーズの掘り起こし等をして

	いくべきではないかと思いました。
(事務局)	おっしゃられるとおり、今後は利用する世代を増やしていかなければいけない、その為には、ミニバスというものがいかに手軽な交通手段であるかということを知ってもらい必要があると考えています。昨年度は知立駅前マルシェで無料券の配布をさせていただいたりもしました。とにかく1度バスに乗ってもらう仕掛けづくりに重視していくことも大事だと思います。またニーズの掘り起こしができるような仕組みも協議してやっていきたいと思っています。
(会 長)	貴重なご意見ありがとうございます。最近バスの利用促進の中でよく使われているのが「お出かけ」という言葉です。バスに乗ることが目的ではないですよ。お出かけ先の目的があって、そこにバスで行くということであるのだと思います。その目的を先に作ってあげることが大事なかなあとと思います。そこを踏まえて知立市さん苦勞してらっしゃるようではあります。今後も引き続き利用促進に努めていってほしいと思います。
(委 員)	どの世代が多く乗っているのか、今後はどの世代をターゲットにしていくのか教えてください。
(委 員)	今のご意見いただいた中で資料が少し戻ってしまいますけど、資料1-3で平成30年と令和4年度グラフを見てもらうと、グラフの形が似ています。コロナ禍の年は、通常の年とは違う形にグラフもなっている中で、令和4年度はコロナ期間が長くなりつつも、生活スタイルが確立した方々が戻ってきていない中で、それでもバスを利用しなくてはいけないという方々が乗るようになってきて今に至っている。ということで同じような形のグラフになっていると思っています。 ではどうすれば良いのか。どの市町村の方たちも困っているところではあると思います。どの年代が多く乗ってみえるのか、どういう状況の方が多く乗られているのか。今アフターコロナ禍でどういう方がどういったニーズで乗っているのか。そのようなことを把握されていくのが大切だと思います。人数は資料にされているように出されていますので、さらに細部にわたったところで数字を出して、反映させていかれたらどうかと思います。例えば先ほどの意見でもでしたが、同じアピタのバス停でも、どうしてこんなに人数が違うのかということなど、使用されている方がどういったニーズでそこを使用しているのか。路線改正を令和2年にされていますけれども、自転車で行った方が早いといった声もありますので、もちろん詳細を把握したうえで、路線の改正であったり、時刻表の改正であったりも必要になってくるのかなあとと思います。
(事務局)	ありがとうございます。年齢層についてですが、1番多い年代としましては15歳から64歳までの方。次65歳以上の方、最後に0歳から14歳までの方となっています。これにつきましては、コロナ過以前の数字となってきます。今グラフについてのお話がありましたけれども、先日豊田市役所さんにお話を聞いたところ、豊田関連のお仕事をされている方たちは、在宅の推進がこの先もすすむであろうということで、通勤での利用についてはコロナ前のように状況には中々戻らないだろうということ

	でした。そのようなライフスタイルの変化や今後の可能性、ニーズをしっかりと把握していくのと併せて、コースの検討をしていく際などは考慮していきたいと思います。
(会 長)	どこで乗って、どこで降りたかのような調査をどこかの機会に1度やれるとよいのかもかもしれません。職員が目的なんかも聞いたりしながら、丸1日かけて聞きとり調査を行うのも必要かと思います。また事務局の方でも検討していただくと良いかと思います。 続きまして、報告事項(3)令和5年度のスケジュールについてということで事務局から説明をお願いします。
(事務局)	【資料3に基づき説明】
(会 長)	今年もこのスケジュールに沿って行っていくということで、承認の方は昨年(2023)の第3回の公共交通会議の方でされていますので、このスケジュールを元に事務局で取り組みを進めていただきたいと思います。 続きまして、報告事項(4)夏休み期間中の中学生乗車キャンペーンについてということで事務局から説明をお願いします。
(事務局)	【資料4に基づき説明】
(会 長)	小学生は元々無料ですが今年度は小学生にも何かPRしていくということですか。
(事務局)	中学生と同じような形でチラシやホームページなどを考えておりますが、詳細については今後も事務局で詰めていきたいと思っております。
(会 長)	小学校は元々無料なので中学生と同じというわけにはいかないと思いますが、PRしていくことは良いことだと思いますので、是非やってほしいと思います。報告事項は以上となります。 ここからはご審議いただき、協議事項に入ります。協議事項(1)「三河八橋駅バス停及び八橋かきつばた園バス停移設について」事務局より説明をお願いします。
5. 協議事項	
(事務局)	【資料5に基づき説明】
(会 長)	ただいまの説明に関しまして、ご意見・ご質問がありましたらよろしくお願いたします。
(委 員)	三河八橋のバス停も八橋かきつばた園のバス停もベンチは置いてもらえるのか。
(事務局)	ベンチ設置については、まだ協議されていませので今後ご要望をいただく中で検討していきたいと思ひます。八橋かきつばた園につきまして、設置場所である路側帯の状況からもベンチ設置は難しい場所となると思ひます。
(委 員)	八橋かきつばた園のバス停についてはとても危険なバス停であると思ひますし、バス停間の距離もとても近いように感じますが大丈夫なのですか。
(事務局)	言われるとおり交通量のとても多いところとなります。この先区画整理によって新しく道路が走ることとなります。またもう少し手前になりますが、八橋里線という新しい道路が東側にとおります。そちらの方に通過交通が流れるようになればこちらの交通量については、多少なりとも減ってくるかなと思ひており、現状の交通量も緩和されるのではないかと考えております。

(会 長)	目的が安全面の確保とはなっていますが、移設後の状況でもまだまだではありますが、今までよりはよくなると考えられるのと、交通量も減るのではないかとことです。一度移設して再度考えることも必要かと思えます。
(委 員)	協議終了後は手続きを迅速に進めていただければと思います。 町内等への周知については協議が整わなければいけないということはないので、町内への周知は早め早めに行っていってもらえればと思います。
(事務局)	4月に該当の町内への話はしております。町内会への周知の方はチラシの方も含めて、早めに行っていきたいと思っています。
(会 長)	それではご審議いただきたいと思えます。承認していただける方は挙手をお願いします。
(委 員)	(全員挙手)
(会 長)	ありがとうございます。 挙手全員で「三河八橋駅バス停及び八橋かきつばた園バス停移設について」は、議案どおり承認させていただきます。 議題としては以上となります。全体を通して何かありますでしょうか。
(委 員)	中学生に無料キャンペーンがあるのであれば、市民キャンペーンもあっても良いのではないかと思います。そういったものを広報で大々的にPRしていくのも良いのではないかと思います。後チラシのモデルコースが他市との乗り継ぎの形となっていますが、市町村ごとで協定を結んで乗り方の共通などは行っているのでしょうか。
(事務局)	協定を結んでということは行っておりませんが、モデルコースについては近隣市にも確認の上作成しております。バスの乗り方については、教室などの促進も行っていきたいと思えます。
(会 長)	ある1日だけ無料の日というのを設けるのも良いかと思えますし、広報での無料券配布などもイベントと重ねて取り組みを続けていくということがやっていただきたいと思えます。どうもありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。
(司 会)	多くのご意見ありがとうございました。 その他にはありません。 委員の皆さんからご意見・ご質問等がありましたらお願いいたします。
6. その他	
(司 会)	最後に事務局より1件ご報告がございます。
(事務局)	次回、第2回目 知立市総合公共交通会議ですが、12月5日(火)10時より知立市役所 3階 第2・3会議室にて行います。開催通知に関しましては10月ごろに委員の皆様へ送付させていただきます。ご予約いただきますようよろしくお願いいたします。
(司 会)	それでは、本日の総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。 本日は、お忙しい中ありがとうございました。
7. 閉会	